

ほけんだより

※保護者の方にも見せましょう。

令和2年4月9日
京都市立大淀中学校
校長 油谷 昇
発行 保健室

学校において 予防すべき 感染症について

こんにちは、保健室の^{きむらゆき}木村由紀です。
大淀中に来て7年目になりましたが、今年は新型
コロナウィルス対策で、今までとは違うスタートとなりとまどっています。

しかしみなさんが元気に、たくましく成長していってくれるように、保健室からお手伝
いをさせていただきたい気持ちは例年通りです。今年もどうぞよろしくお願いいたします！

-学校医の先生方を紹介します-

お世話になります！

学校医:金井伸行先生

学校歯科医:三村善郎先生

学校耳鼻咽喉科医:牧野市郎先生

学校眼科医:中井孝史先生

学校薬剤師:原田実先生



感染症に負けない 生活を送ってね！

学校再開後、元気に会えるのを楽しみに
しています。

定期健康診断について

例年、4月～6月に実施しております
定期健康診断ですが、休校に伴いまし
て当初の予定から日程などが大幅に変
更になりそうです。つきましてはすで
に実施をお知らせしておりました身体
計測・視力検査・聴力検査も実施を延
期し、日程を再度調整いたします。

日程などについては学校再開後に改
めてお知らせしますので、ご理解いた
だきますようお願いいたします。

●ていねいに石鹸で手洗いをしよう。あればアルコール消毒もしよう。

してはいけない手洗い…×ためた水で洗う、×水だけで洗う、×共有タオルでふく

●咳エチケットを心がけよう。簡単にマスクを作る方法もあるようです。(昨日配布された
「臨時休業期間中の健康管理について」参照) どうしてもマスクが手に入らない場合は、
自分専用のハンカチやタオルなどを持ち歩き、必要な場面で口や鼻をおおうといいですよ。

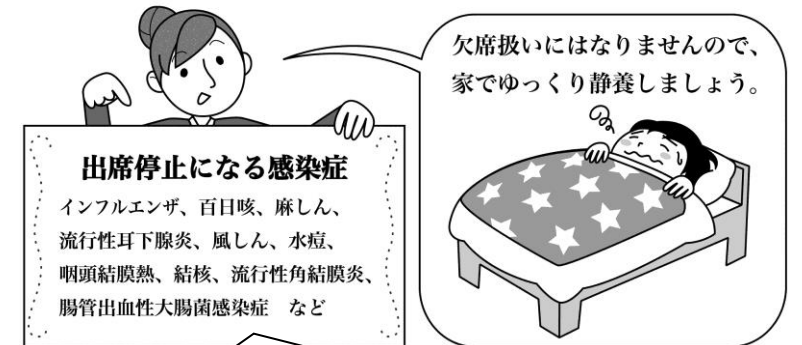
●免疫力を高めよう。睡眠、栄養、適度な運動。自分が「元気もりもり」と感じられる生
活を送ろう。人まかせにせず、自分の健康は自分でつかみ取ろう。

●危険を察知しよう。「自分はきっと大丈夫・・・」健康な中学生が陥りがちな考えですが、
今回の新型コロナウイルスについては感染症の専門家でも正体をつかみきれずにいるウィ
ルスです。密閉・密集・密接が起これやすい場所へは近づかないようにして、危険だな・・・
と感じたらその場を離れよう。

※健康管理について、詳しくは「臨時休業期間中の健康管理について」をご覧ください。

新型コロナウイルスやインフルエンザなど、下記のような感染
症と診断を受けた場合はすみやかに学校へ連絡してください。

学校感染症にかかったら、出席停止になります！



COVID-19(新型コロナウイルス)感染も出席停止とな
ります。また現在は、COVID-19 感染防止対策として登
校を控えられた場合でも欠席扱いにはなりません。

感染症対策へのご協力をおねがいします

！手洗い

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、
「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

ドアノブや電車のつり革など様々なものに触れることによ
り、自分の手にもウイルスが付着している可能性があります。
外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などこまめに手
を洗います。

正しい手の洗い方



石鹸で洗い終わったら、十分に水で洗い、
清潔なタオルやペーパータオルで
よく拭き取って乾かします。

